



あなたの子どもは 健常への道を 歩み始める

「あなたの脳障害児に
なにをしたらよいか」を学ぶためのコース



日程：2016年 1月31日から2月5日 場所：神戸

コースを受講した 親の声

期待していた以上の内容でした。私の人生で最高の1週間となりました。なぜなら今私には、息子を健常にするための知識があるからです。

アメリカ、ジョディー・カクラ

このコースには、私たちがこれまで脳障害児の世界であたりまえのように経験してきた失意、拒否、落胆、戦い、涙はありませんでした。希望とチャンスという、何よりも強く新しい星が輝いていました。

デンマーク、マーティン・ホルスト

息子には、豊かで充実した人生を送るチャンスがあることがわかりました。どのようにして自分の子どもの脳を成長させられるかについて、信じられないくらい多くの知識を得ることができました。

カナダ、ジム・キャンベル

人間能力開発研究所の理論を使って、十分に計画を練って挑戦すれば、結果が出るに違いありません。確信をもつています。私たちの子どもはすでに、よい変化を見せはじめているのですから。

アメリカ、マイクル・クローズ

50年以上の経験

子どもの運動面、知性面の能力や社会性をより大きく成長させる方法を学ぼうと、世界各地からたくさんの親が人間能力開発研究所にやってきます。「あなたの脳障害児になにをしたらよいか」コースは、脳に障害のある子どもたちが健常へと向かう道を歩むにはなにをしたらよいかについて、あらゆる大切なことを親が総合的に学ぶためのコースです。

親こそ最良の療法士

子どもたちは、お母さんやお父さんと一緒に家庭にいるのが一番だと私たちは思っています。脳の成長のための理想的な環境のつくり方を知ったなら、親は子どもにとって最高の先生になれるのです。家族がチームとして力を合わせることによって、大きな結果を出すことができます。家族は問題なのではなく、家族こそが答えです。

誰が対象になるか

お子さんは脳性麻痺、自閉症、ダウン症、発達遅滞、注意欠陥障害、多動、学習障害などと診断されているかもしれません。

人間能力開発研究所のプログラムは、そのような子どもも含めて、あらゆる種類の脳障害児を対象としています。目が見えない、耳が聞こえない、体が麻痺している、感覚がない、話せないといった子どもから、学校の勉強についていけるか不安な子どもまで、そしてその間のどこかに位置する子どもすべてが対象です。

脳障害が非常に重度だという理由で受け入れをお断りしたことはありません。すべての脳障害児の力になりたいのです。

問合せ先：

ドーマン研究所

電話：078-251-3240 03-3797-5950

メール：info@doman.co.jp